

## ふれあいトーク記録書 （ 議会サポーター意見交換会 ）

開催日時： 令和5年10月14日（土） 午前10時00分～午前11時20分

場 所： 岩倉市役所 第2・第3委員会室

参加人数： サポーター11名 議員9名

次 第： 1. 開会挨拶 市議会議長 関戸郁文

2. 意見交換会

3. 閉会挨拶 市議会副議長 片岡健一郎

項目	参加者の意見・質問	議会の応答
1. 9月定例会を振り返って	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初に、参加されたサポーターの方全員から自己紹介をしていただいた。</li> <li>・議案審議で使われている資料は事前に渡されているのか。また、説明を受けて勉強などは行っているのか。</li> <li>・審議の速度が速く、淡々と進んでいるように感じた。質問する議員が偏っている。もっと多くの議員から活発な意見が聞きたかった。</li> <li>・市民からいろいろな意見や要望をお聞きになっていると思うが、一般質問をしないう議員がいるのはなぜか。議会基本条例の議員の責務にも書いてあるがどうなのか。</li> <li>・マイクの使い方がよくない。特に市の職員が使っているときに聞き取りづらいことが多かった。議会から使い方について改善するよう申し入れをしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料は全員協議会で事前に渡されており、一通り説明を受けて議員がそれぞれ勉強し、議会に臨んでいる。</li> <li>・予算や決算の審議は区分ごとにどんどん進んでいくので、分かりづらいと思う。議案質疑については、会派に聞きに来る職員もいるので、事前に準備している場合もある。</li> <li>・新人の時は毎回行っていたが、ここ数年は毎回行っていない。同じ質問を何度も行うのもよくないと考え、控えている。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質疑についても、もう少し突っ込んだ意見をしてほしかった。</li> <li>・ 決算審査で使用している成果報告書の内容は課題があまり書かれていないので、課題について質疑してほしかった。執行率が低い事業については、もう少し追及してほしかった。</li> <li>・ 市民講座ではオンラインでできるものを増やしてほしい。申し込みについてもオンラインでできるようにしてほしい。</li> <li>・ 委員会の時にネームプレートがないので、発言している議員の名前が分からない。委員会の時もネームプレートを置いてほしい。</li> <li>・ 委員会の時の姿勢に気を付けてほしい。目を閉じている議員がいる。</li> </ul> <p>・ これまで、市議会を傍聴したいと思っていたが機会がなかった。今回サポーターの案内が来たので応募した。一部ではあるが、議会を見ることができてよかった。本会議において、一部の議員だけが質問していることに違和感があった。資料が多く、審議のスピードも早いので、なかなか理解できなかった。これから参加しながら覚えていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成果報告書に具体的なデータが少ない。もっと具体的な数字をあげてほしい。また、そのような質疑に心がけてほしい。一般質問では行政側の反応が抽象的で具体性がない。質問の言いっぱなしではなく、その後のフォローをしっかりとしてほしい。</li> </ul> <p>予算に対しては、市長の市政方針に基づいて予算がどのように反映されているのか、しっかり質疑していただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市職員のマイクの使い方については、改善できるよう申し入れを行う。</li> </ul> <p>・ ネームプレートの件は、議会の中で合意が取れればすぐに行いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 決算審査などは、量が多く審議のスピードが速いので、理解していくことが難しいと思う。できるだけ質疑の趣旨が伝わるように議員も心がけていきたい。</li> </ul>
--	--	--

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ユーチューブの作成、編集は誰が行っているのか。見たいところに飛べるようにしてほしい。</li><li>・議員が自ら編集を行えないのか。</li><li>・議事録が2週間程度できていないのはなぜか。</li><li>・サポーターの役割について、説明資料では本会議や、委員会の傍聴、意見交換会への参加となっているが、議会活動全般に対して意見をすることでいいのか。資料の内容を修正すべきではないか。</li><li>・ホームページにサポーター制度によって改善されたことがあ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・議会事務局が行っている。一般質問では、なるべく質問ごとに区切って編集している。委員会は、区切ることなく全て放映している。現在の事務局の体制では、編集するには時間がかかるので難しい。</li><li>・議員が行うことは難しい。公費を使っているの、公平性が保てるようにしなければならない。議員個人のチャンネルであれば問題はないが、議会という括りではすべて同じようにしなければならない。</li><li>・2倍速で文字起こしをしながら見られているサポーターもいる。</li><li>・広報委員会で、より見やすい動画にできるよう、検討する。</li><li>・委託業者に出すと、10日ぐらいで戻ってくるが、もう一度事務局で細かいチェックをしているので、</li></ul>
--	--	---

	<p>まり書かれていない。議会改革とはどのようなことを指しているのか分かりにくい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の市議会が多く岩倉市議会に視察に来ているがどのようなことを説明しているのか。</li> <li>・市民に対する議会のPRができていないのでは。ホームページを見ると、議員紹介がすぐに見つからない。改善したほうが良い。</li> <li>・一般質問の説明資料に新聞記事をそのまま載せている方がいる。著作権等の問題が生じるので注意してほしい。</li> <li>・岩倉市のサポーター制度は議会の見える化ができていますのでとても良いと思う。最近では若者もSNSを利用して政治に関心を持ち始めている。議会のユーチューブがもっと見やすくなるように改善してほしい。</li> <li>・予算や決算について、5、6項目ほどホームページ上で市民に意見を求めることを行っているが、どのような基準でテーマを選定しているのか。</li> <li>・新しくできる統合保育園についても意見を求めていたが、議会としての理由や根拠など説明を付けてもらおうとよかった。</li> <li>・以前、予算議会の前に市民との意見交換会があったがどうなっているのか。</li> </ul>	<p>1か月程度かかってしまう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AIを使った文字起こしのソフトも進化している。そのようなものを利用する検討も進めていきたい。</li> <li>・早くホームページにアップできるよう努力していきたい。</li> <li>・サポーターの皆様から頂いたご意見を議会運営に反映させていくこと。議会を改善していくことと考えている。</li> <li>・制度の内容や、設置の理由や経緯などについて説明している。応募の状況についてもよく聞かれている。</li> <li>・議会広報に2次元コードを付けて、市議会のホームページに飛べるよう改善する。</li> <li>・新聞記事をそのまま引用する場合は新聞社の許可を取らなければならない。注意していく。</li> <li>・これまで議会の中身が見づらかった。情報公開や市民参加が重要で、議会改革のポイントとなっている。今後も改善を図っていきたい。</li> </ul>
--	--	--

・日頃、市民の方からどのような形で意見をいただいているのか。議員一人ずつ発言をお願いしたい。

・決算は、審議の中で話題になったこと等、予算については、新規事業や多額なもの、市民の関心と呼ぶものをいくつかピックアップして選んでいる。最終的には議会基本条例推進協議会で検討して決定している。

・意見を出しやすいように、説明補足をしていきたい。

・議会報告会をコロナ禍の前は行っていたが、コロナ感染が拡大し中止していた。その代替案として、ホームページ上で市民から意見を頂くことにしていた。今後は議会報告会も開催していきたい。

・政党に所属しているので、党員から意見を頂いたり、相談を受けている。また、議会が終わった後に議会報告会を行って、意見を頂いている。新聞などから情報を得て市民のために動いている。

・お電話を頂いたり、直接お話をお聞きしている。メールやSNSなどを用いて意見を頂いている。市民に必要なものは一般質問を行っている。

・党員の方から意見を聞いたりして、市民に良いものなど情報を発信している。

	<p>・議員が市に要望し行っていることはとても良いことだが、対応されたことを区長にフィードバックしていただきたい。</p> <p>・新人議員研修は議会で行っているのか。</p>	<p>・直接お会いして意見を頂いたり、SNSを通して意見をいただいている。半年に一度、個人の新聞を作成し市内全域に配布している。それを見た方からもご意見を頂いている。</p> <p>・多くの方から声を掛けられるので、情報収集には事欠かない。</p> <p>・個人のニュースを作成し、配布してご意見要望があれば連絡を頂くようにしている。自営業をしているので、お客さんからもご意見を頂いている。</p> <p>・区の総会や行事に参加して、ご意見を頂いている。</p> <p>・党に所属しているので、党员の方から意見を頂いたり、小単位の集まりなどからも意見を頂いている。直接お電話を頂生き、対応することもある。一般質問は、広く市民のためになるようなことを勉強し、行っている。</p> <p>・以前、障がい者の施設で働いていたので、障がい者の方から意見を頂いている。毎朝、小学生の通学を見守っているので、子どもたちからも意見を聞いている。高齢者の団体からも意見を頂いている。個人の新聞を配っているときにも声を掛けられ相談に乗ることもある。</p> <p>・特に行っていない。議員になった時に事務局や市の職員が一通り説明行っている。議会を通じて勉強</p>
--	--	---

		<p>したり、個人で研修を受けて行っていることが多い。議会全体の力を付けていくことは重要である。</p>
--	--	--